

平成 29 年度 品川区立学校教育職員採用候補者選考

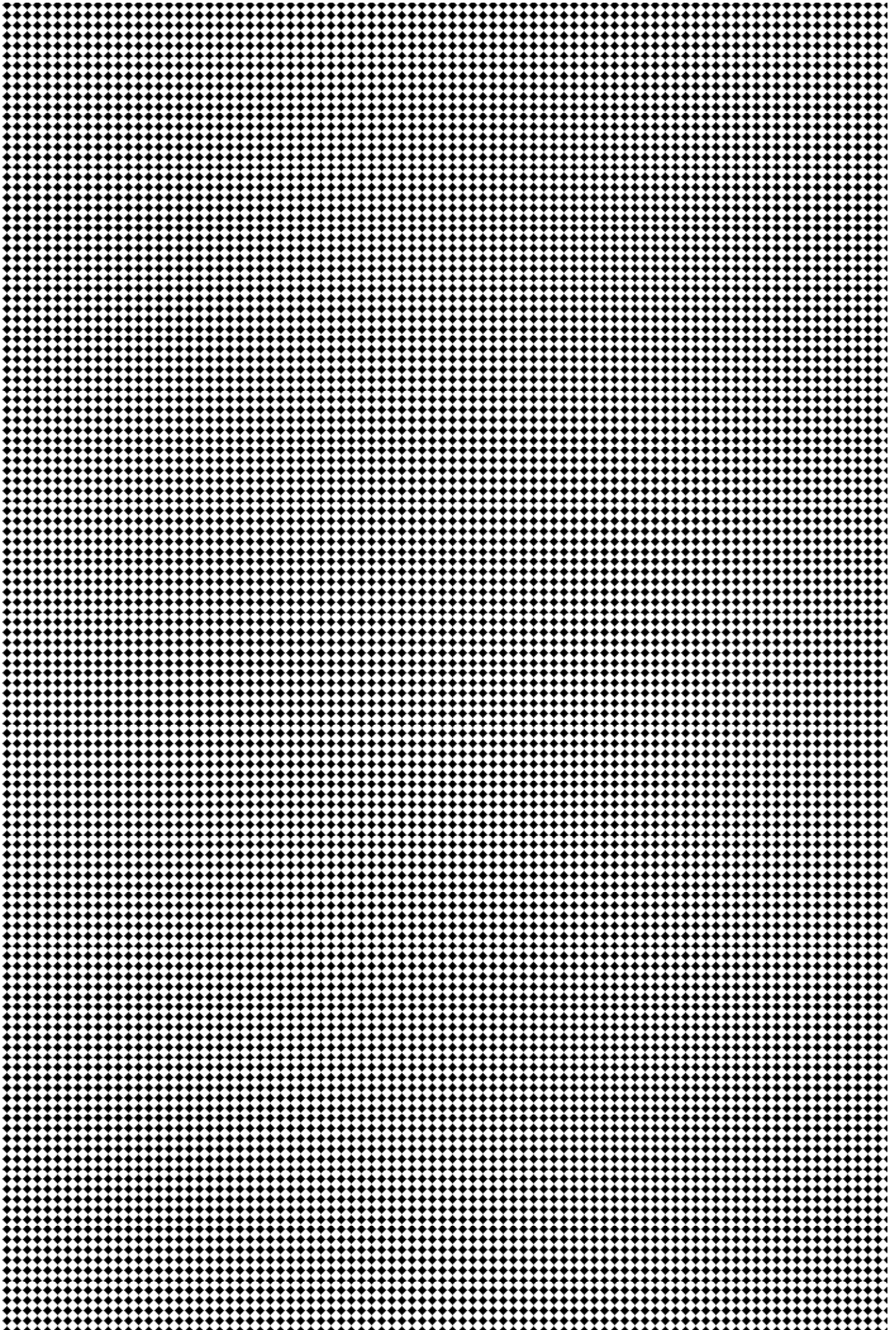
一般教養

◎注意事項

1. 指示があるまで、中を開けないでください。
2. 問題は全部で **20 題**です。
3. 試験時間は 60 分です。
4. 「はじめ」の合図で、解答用紙の所定の位置に氏名・受験番号を記入してください。
5. 各問題には 1 から 5 までの 5 つの選択肢がありますが、正答はそのうちの 1 つです。
6. 別紙の解答用紙の解答欄に、正答と思うところを先の丸い HB の鉛筆で次のように濃く線を引いてください。1 つの問題に 2 つ以上線を引くとその解答は無効となります。訂正するときは、消しゴムで完全に消してください。

1 1 2 3 4 5
2 1 2 3 4 5

7. 試験終了後、解答用紙を係員に渡してください。
8. 試験内容に関する質問はできません。
9. その他、係員の指示に従ってください。



[No. 1] 法の支配と立憲主義に関する記述として最も妥当なものは、次の1～5のうちどれか。

1. 「法の支配」は、支配者であったとしても法に従わなければならないという意味であり、「人の支配」と対立するもので、起源はフランスの人権宣言にあるとされる。
2. 立憲主義は、政府による権力行使や国家組織のあり方を定めた憲法は権力をしぼるためにあるという考え方であり、法の支配と密接に関連している。
3. イギリスの政治家ホブズは、13世紀の法律家ブラクトンの言葉を引用して、慣習法として成立しているコモン・ローによる支配を主張した。
4. アメリカ大統領リンカーンは、「権利の保障が確保されず、権力の分立が規定されないすべての社会は、憲法をもつものでない」と述べ、成文憲法の必要性を説いた。
5. ロックは、著書『法の本質』において、国家権力を立法権、行政権、司法権の三つに分け、アメリカの政治制度に影響を与えた。

[No. 2] 世界の貿易に関する記述として最も妥当なものは、次の1～5のうちどれか。

1. 第二次世界大戦前の自由貿易が世界経済の停滞をもたらした反省から、戦後、主要工業国は経済的に結合し、内部の産業の保護を目的とする保護貿易主義をとるようになった。
2. 水平貿易は、発展途上国が先進国へ原材料などを輸出し、代わりに先進国から工業製品を輸入することであるのに対して、垂直貿易は工業製品を相互に輸出入することである。
3. 1995年、WTOから移行したGATTが発足し、貿易摩擦の解消に取り組んでいるが、各国がセーフガード（緊急輸入制限措置）で対抗できることもあり、自由貿易には障壁も多い。
4. FTAは、特定の国や地域の間で、物品の関税やサービス貿易の障壁等を削減・撤廃することを目的とする協定であり、締結国・地域間で無税か低い関税で輸出入ができるようになる。
5. NAFTAは、関税やサービス貿易の自由化に加え、投資や政府調達、知的財産権、ビジネス環境整備などの幅広い分野について、相手国と連携して貿易の拡大をめざす協定である。

[No. 3] 日本の雇用問題に関する記述として最も妥当なものは、次の1～5のうちどれか。

1. 日本の企業が非正規雇用者を多用し、政府も労働者派遣法などの改正をした結果、現在、非正規雇用者の割合は全雇用者の3割を超えている。
2. 従業員数の確保のために、従業員一人あたりの労働時間を減らし、その分の雇用を増やそうとするフレックスタイム制が企業で導入されている。
3. 障害者雇用促進法は、民間企業に対し従業員数の2.0%を障害者にするように義務づけており、8割以上の企業が法定雇用率2.0%を達成している。
4. 裁量労働制は、近年みられるもので、一定の期間内において平均して1週間あたりの労働時間が40時間以内であれば、特定の時期にそれを超える労働も可能にするものである。
5. 男女雇用機会均等法は、2006年の改正で、男女双方に対する差別の禁止が明確にされたが、セクシュアルハラスメント対策は規定されなかった。

[No. 4] 江戸時代の政治に関する記述として最も妥当なものは、次の1～5のうちどれか。

1. 新井白石は、6代、7代将軍に仕えた朱子学者で、その政治は正徳の治とよばれ、物価抑制のために金の含有率を下げた正徳小判を鑄造させた。
2. 徳川吉宗は、家康時代への復古をかかげて享保の改革に取り組み、綱吉以来の側用人による側近政治をやめ、足高の制や上げ米を行った。
3. 田沼意次は、10代将軍の老中となり、株仲間が上方市場の商品流通を独占していることが物価騰貴の原因であると考え、株仲間の解散を命じた。
4. 松平定信は、11代将軍の老中で、祖父徳川吉宗の政治を理想とし寛政の改革に着手し、江戸に流入した貧民の帰郷を強制する人返しの法を発した。
5. 水野忠邦は、天保の改革を始めて、飢饉の経験から各地で社倉・義倉に米穀を蓄えさせたり、町々に町費節約を命じ、七分積金をさせたりした。

[No. 5] 各時代の歴史家と歴史記述に関する記述として最も妥当なものは、次の1～5のうちどれか。

1. ヘロドトスは、歴史記述の祖とされる古代ギリシャの歴史家で、過去の史料を批判的に探究して、『歴史』の中でペロポネソス戦争について記述した。
2. 司馬遷は、『史記』を著わした前漢の歴史家で、太古から武帝期に至る歴史を編年体で叙述し、その描き方が中国の歴史書の基本形になった。
3. イブン＝ハルドゥーンは、14世紀イスラームの歴史家で、都市と遊牧民との交渉を中心に、王朝興亡の歴史に法則性があることを論じた。
4. コントは、厳密な史料批判に基づく近代歴史学の基礎をつくり、19世紀を通じて人文・社会科学の分野における歴史的考察に影響を与えた。
5. ランケは、第一次世界大戦後に『西洋の没落』を刊行し、20世紀にはそれまで世界の思想や芸術を主導してきた西欧の影響が後退していくと論じ、大きな反響をよんだ。

[No. 6] 水平面に対して一定の傾きをもつ直線状のなめらかなレールがある。このレール上をすべる物体の運動に関する記述として最も妥当なものは、次の1～5のうちどれか。

1. 物体をレール上に静かにおくと物体はレールに沿って下降した。下降中の物体の加速度の大きさはレールの下方の位置ほど大きくなる。
2. 物体にレールに沿って下向きの初速度を与えて下降させた。横軸に下降開始からの経過時間、縦軸に物体の速度をとったグラフは直線になる。
3. 物体にレールに沿って上向きの初速度を与えて上昇させた。上昇中の物体の加速度の向きはレールに沿って上向きである。
4. 物体をレール上に静かにおくと物体はレールに沿って下降した。横軸に下降開始からの経過時間、縦軸に物体の速度をとったグラフは放物線になる。
5. 物体にレールに沿って上向きの初速度を与えて上昇させた。横軸に上昇開始からの経過時間、縦軸に物体の移動距離をとったグラフは直線になる。

[No. 7] 酸・塩基に関する記述として誤っているものは、次の1～5のうちどれか。

1. 塩酸と水酸化ナトリウムの中和反応において、1モルの塩酸と過不足なく中和する水酸化ナトリウムの量は1モルである。
2. 中和滴定の指示薬はどれもpH=7を変色域に含み、変色域がせまいメチルオレンジは、強酸と強塩基の滴定にも弱酸と強塩基の滴定にも使用することができる。
3. 酸や塩基の水溶液において、ほとんど電離している酸、塩基をそれぞれ強酸、強塩基といい、強酸や強塩基の電離度はほぼ1(100%)に等しい。
4. 硫酸はその分子中に水素原子を2個含み、2段階の電離によって1分子から2個の水素イオンを生じるので、2価の酸である。
5. pHが1の塩酸を水で薄めてpHを3に増加させることはできるが、pHが1の塩酸をいくら水で薄めてもpHは7を越えない範囲にとどまる。

[No. 8] 生物の進化に関する記述として最も妥当なものは、次の1～5のうちどれか。

1. 光合成で酸素を放出する生物が出現したのは、約21億年前と考えられている。
2. 鳥類が出現したのは中生代のジュラ紀であり、哺乳類が出現したのは中生代の白亜紀である。
3. 裸子植物が出現したのは古生代のオルドビス紀であり、イチョウやソテツなどが繁栄したのは、古生代のデボン紀である。
4. 古生代のカンブリア紀には、エディアカラ生物群、バージェス動物群が栄えた。
5. 最古の陸上植物クックソニアの化石は、古生代のシルル紀の地層で発見された。

[No. 9] 四字熟語とその意味の組合せとして正しくないものは、次の1～5のうちどれか。

1. 一言居士：何事にも一言述べなければ気の済まない性格の人。
2. 一瀉千里：よどみなく物事が進むこと。
3. 一視同仁：善し悪しに関係なく運命を共にすること。
4. 一日千秋：待ち遠しくて時間を非常に長く感じる事。
5. 一騎当千：千人を相手に戦えるほど強いこと。

[No. 10] 次の文章の要旨として最も妥当なものは、以下の 1～5 のうちどれか。

(橋本治『「わからない」という方法』による)

1. 万能の正解があると思いきやこんできた二十世紀は終わり、その混迷の中で二十一世紀がやって来たと考えてはならない。二十一世紀もこれまで人類が困難を切り開いてきたのと同様に、「わからない」をスタート地点とする当たり前の時代なのである。
2. 二十世紀になり「自分のオリジナルな挫折」が生まれたが、この解決のためには自分の力で切り開くしかない。同様に「わからない」をスタート地点とする二十一世紀では、これまで以上の混迷さを自分の力で切り開いていかなければならない。
3. 万能の正解があると思いきやこんでいた二十世紀は、幻想であったことが現実となった。それに続く二十一世紀は混迷の時代と言われているが、それは「わからない」をスタート地点と考えるからで、そのように考えること自体が混迷の始まりとなる。
4. 二十世紀には、どこかに正解が必ず存在していた。そうした二十世紀が終わってみると、実際には「わからない」ことを自分の力で切り開いて正解を求めてきたのであり、二十一世紀にあっても自分の力を信じるのが重要なのである。
5. 二十世紀が終わって、万能の正解があるということを思っていた人々は幻滅という現実に取り残されてしまった。こうした人々も二十一世紀は「わからない」をスタートとすることで、もう一度自分の力で混迷を切り開くことが可能となっていく。

[No. 11] 最後の段落に続くように、次の A～H を並べ替えて一つのまとまった文章にすると、その順序として最も妥当なものは、以下の 1～5 のうちどれか。

(飯倉晴武『日本人 数のしきたり』による)

1. A → G → H → B → F → D → C → E
2. A → B → H → G → E → F → C → D
3. G → A → B → H → E → F → D → C
4. G → H → B → A → F → D → E → C
5. G → B → H → A → E → C → F → D

[No. 12] 次の英文の (A) ~ (C) に当てはまる語句の組合せとして最も妥当なものは、以下の 1 ~ 5 のうちどれか。

	(A)	(B)	(C)
1 .	from	of	for
2 .	from	in	with
3 .	on	in	for
4 .	from	of	with
5 .	on	of	with

[No. 13] 次の英文の内容と合致するものは、以下の1～5のうちどれか。

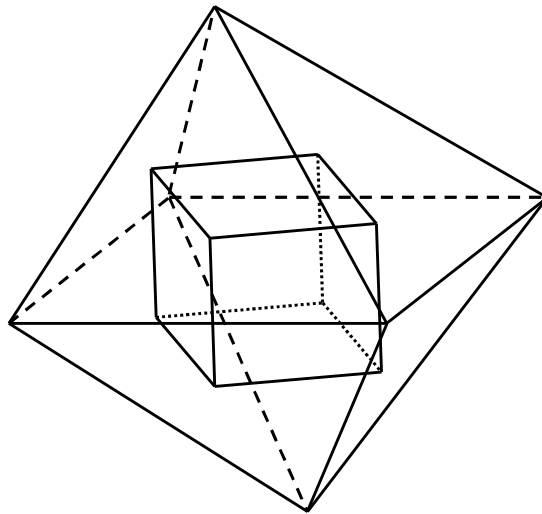
1. この話は、ある女子高校生がアメリカへホームステイした時の話で、その際、初めて彼女は文化的なギャップで、自分が裏切られたように感じた。
2. ホストファミリーは彼女に「冷蔵庫を勝手に開けて、好きなものを何でも飲んでいい」と言ってくれたが、彼女は最初やり方がわからなかった。
3. 女子高校生は、ホストファミリーの提案が社交辞令で、本当は虚偽であることを見抜いていたため、それには従わなかった。
4. ホストファミリーの家はどこに行くにも車が必要なため、彼女はモールへ行くのも車で行かなくてはならなかった。
5. 彼女はホストファミリーと買い物に行き、飲み物を購入後、それを自室に運んだ。だがホストファミリーはその行動を理解しようとはしなかった。

[No. 14] 次のア～エの英文の (A) ～ (D) に当てはまる語句の組合せとして最も妥当なものは、以下の 1～5 のうちどれか。

- ア His brother as well as your sisters (A) kind to us.
 イ The police (B) investigating that matter.
 ウ He stole lots of books from my room which (C) all given to me by my father.
 エ The rich (D) not always happy.

	(A)	(B)	(C)	(D)
1 .	were	is	were	is
2 .	was	are	was	are
3 .	was	are	were	are
4 .	were	are	was	is
5 .	was	is	were	are

[No. 15] 下図のように、1辺の長さが2の正八面体の各面の重心を結んで正六面体をつくる。このとき、正六面体の表面積は、以下の 1～5 のうちどれか。



- 1 . $\frac{8}{3}$
 2 . $\frac{8}{9}\sqrt{2}$
 3 . $\frac{8}{9}\sqrt{3}$
 4 . $\frac{4}{3}\sqrt{2}$
 5 . $\frac{16}{3}$

[No. 16] マス目が9つある下表の中に、正の整数をそれぞれ入れ、どの縦の3つの数字の和も、横の3つの数字の和も、斜めの3つの数字の和も等しくなるようにする。

表の中の数字が右の3つだけ分かっているとき、表のアにあてはまる数字は、以下の1～5のうちどれか。

10		
		ア
6		4

1. 5
2. 7
3. 8
4. 9
5. 11

[No. 17] 次のように 25 個の電球があり、スイッチを押すと、現在点灯している電球は消灯し、その上下左右の消灯している電球は点灯するものとする。ここで、斜めの電球は点灯しない。

A	●	●	●	●	●
	●	●	●	●	●
	●	●	●	●	●
	●	●	●	●	●
	●	●	●	B	C

今、Cの電球だけが点灯している。最初にスイッチを押してから1秒ごとに自動的にスイッチを押すようにしたとして、Aの電球が点灯していた時間の合計が100秒に達したとき、Bの電球が点灯していた時間の合計は、以下の1～5のうちどれか。

1. 100 秒
2. 101 秒
3. 102 秒
4. 103 秒
5. 104 秒

[No. 18] 園児のAさん、Bさん、Cさん、Dさん、Eさんがそれぞれミニカーを1台ずつ持って、公園で遊んでいた。ところが遊んでいるうちに、誰がどのミニカーを持ってきたのか分からなくなってしまった。近くで遊んでいた小学生がそれに気付いて、5人の園児に話を聞き、それぞれにミニカーを返せるようにしようとした。

次の話がいずれも正しい場合、確実にミニカーを返せる人は何人いるか。ただし、ミニカーは、乗用車（タイヤ4個）、オートバイ（タイヤ2個）、カーキャリア（タイヤ6個）、トラック（タイヤ4個）、バス（タイヤ4個）の5台である。

Aさん：僕が持ってきたのは、Eさんのよりタイヤの数が多かった。

Bさん：僕が持ってきたのは、Cさんのよりタイヤの数が多かった。

Cさん：僕が持ってきたのは、何だったかわからない。

Dさん：僕が持ってきたのは、乗用車でもバスでもなかった。

Eさん：僕が持ってきたのは、バスじゃなかった。

1. 0人
2. 1人
3. 2人
4. 3人
5. 5人

[No. 19] Aさん、Bさん、Cさん、Dさん、Eさんの5人が、当たりくじが1本、はずれくじが4本の合計5本のくじを同時に引き、1人だけが当たった。くじを引いた後に、それぞれ次の発言があった。正しいことを言っているのが1人だけのとき、くじに当たったのは誰か。

Aさん：私が当たりました。

Bさん：当たったのはCさんです。

Cさん：私ははずれました。

Dさん：当たったのは、CさんかEさんです。

Eさん：BさんとCさんははずれました。

1. Aさん
2. Bさん
3. Cさん
4. Dさん
5. Eさん

[No. 20] 次の表は、ある世帯における教養娯楽の総支出額及び費目別支出額を平成20年から平成26年までの月平均で示し、その推移を表したものである。この表から確実にいえるものは、以下の1～5のうちどれか。

教養娯楽の総支出額及び費目別支出額の推移

(単位:円)

年	教養娯楽	教養娯楽用 耐久財	教養娯楽 用品	書籍・他の 印刷物	教養娯楽 サービス
平成20年	39,416	3,392	6,950	4,981	24,093
平成21年	40,374	4,088	6,976	5,082	24,228
平成22年	42,824	5,481	7,029	5,091	25,223
平成23年	36,664	3,160	6,540	4,673	22,291
平成24年	36,575	2,658	6,691	4,403	22,823
平成25年	38,108	2,473	6,780	4,440	24,415
平成26年	38,523	2,360	7,541	4,401	24,221

1. 平成20年に対する平成24年の割合をみると、書籍・他の印刷物は、教養娯楽の総支出額を上回っている。
2. 平成22年から平成26年までの各年における教養娯楽用耐久財をみると、各年とも前年に比べ支出額が減少している。
3. 平成20年に対する平成26年の割合を費目別にみると、最も小さいのは書籍・他の印刷物である。
4. 平成26年における教養娯楽の総支出額に対する割合を費目別にみると、平成25年における割合を上回っているのは、教養娯楽用品のみである。
5. 平成20年から平成26年までの教養娯楽用耐久財と教養娯楽サービスの支出額をみると、各年とも教養娯楽サービスは教養娯楽用耐久財の10倍を下回っている。